



MICROLIGHT TENT

MULTI PITCH SYSTEM



セット内容

フライ



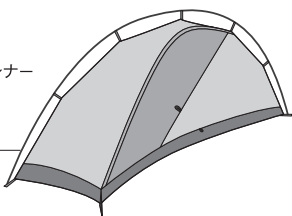
ペグ ×6



ペグ ×6

インナー

ポール ×1



ガイコード ×4

MP193-MLT01

ご使用にあたって

テントは、便利で快適な居住性を提供するようにデザインされています。以下のポイントを参考にしてください。

■テントサイトの選び方

凹凸が少なく、乾いた平らな地面が理想的です。大きな石や尖った石を取り除き、テント本体の大きさを整地してから設営してください。湿地や雨天時では本体のフロア部分から水分が浮いてくることが考えられます。テント本体を保護するためにも、フットプリントを併用することをお勧めします。

■荷物の整理

テントはモデルにより様々な形の前室があります。テント内を広く使うためにバック等のギア類は前室に置き、快適な寝室を作るために役立ててください。前室に荷物を置く際は、設営場所周辺の動物や気象条件をよく把握して外に出す荷物を判断してください。

■ベンチレーション

テントには新鮮な空気を取り込む為のベンチレーションを設けています。気象条件に合わせて開け方を調整してください。

■悪天候の時は

強風の時には出入口を風下に向け、さらに風よけになるものの影にテントを設営します。本体・フライシートにガイライン（張り綱）をしっかり結び付け、ペグで固定します。必要に応じて木や岩に結び付ける等して、テントをさらに固定させます。雨天時も雨水を溜めさせないようにガイラインはしっかり張ってください。

■火器の使用に関して

テントは防火基準に適合するような処理をされています。しかし、テント内での火器の使用は酸欠や中毒症状を引き起こす可能性があり、大変危険ですので避けてください。調理等でテント周辺で火器を使用する際も、延焼するものを近くに置かないよう注意してください。



www.goldwin.co.jp/macpac/

ご使用の前に

フライの継ぎ目にシームシーラー

Macpacテントのフライシート生地は、両面がシリコンエラストマーでコーティングされています。これは生地をより強くし、非常に高い撥水性を与え、水滴が容易に飛び散ることができるようになります。フライシートの内側の継ぎ目をシーラーで塞ぐことで、縫い目から漏水を防止します。シーラーの塗り方は、フライを裏返した状態で設営し、継ぎ目に薄くシーラーを塗ってください。

設営方法

1.

このテントは、インナーとフライがリングとトグルによって取り付けられています。インナーがフライに取り付けられていない場合は、「フライとインナーを接合する方法」のセクションを参照してください。インナーを下、フライを上にしてテントを平らに広げます。テントポールをゆっくり連結します。破損する可能性や寿命が短くなる可能性があるため、勢いよく連結しないでください。すべてのポールセクションが正しく挿入されていることを確認してください。

2.

テントポールは、フライの下側のスリーブに挿入し固定します。スリーブの一方の端は閉じていて、もう一方は開いています。反射テープで印があるスリーブの開口端を見つけ、テントポールを挿入します。片手でポールを押し、もう片方のポールで支えます。ポールを引っ張るとセクションがスリーブ内で分離する可能性があります。

ポールが完全に挿入されたら、開口端にあるウェビングテープ上の金属製アイレットに差し込みます。これでポールにテンションをかけ天井部のアーチを作ります。

3.

テントの片側のフライを地面に固定し、ポールを垂直に引きます。フライの他の角も同様にベグで地面に固定します。調節ストラップを適度に引きフライの張りを調節します。締め過ぎるとフライが変形しますので注意してください。

4.

付属のベグとガイコードを使用し、テントを地面に確実に固定することにより、強風にも対応できるようになります。

一般的な利用方法

天候が予測できない時や一般的な使用時は、フライとインナーを一緒に設営します。悪天候と蚊などから身を守ることができます。大雨時は撤収の際は、最初に吊り下げられたインナーを最初に外すことで、インナーを乾いた状態に保つことができます。

シェルターとしての利用

フライとポールだけ使用した軽量シェルターとして利用することもできます。通常通りポールをスリーブに挿入し、付属のアーステープでポールを固定します。



晴天時での利用

乾燥地域や雨の心配がない状況では、ポールはインナーのループに通し、インナーとポールのみを使用した“蚊帳”としての利用もできます。



フライとインナーの取り付け

1. インナーのドアをフライのドアの位置を合わせます。インナーにあるポール末端挿入用アイレットがついたストラップのバックルとフライにあるポール挿入スリーブに取り付けられたバックルを留めます。反対側のバックルも同様に留めます。フライのポールスリーブにポールを挿入します。インナーのリングとフライのリングを接続します
2. インナーを取り付けたら、ペグでインナーの角を地面に固定します。
3. ポール末端のストラップを引っ張り、フライに張りをもたせるようにします。